

表 S7.3. 総所得（資本 + 労働）格差の各種水準に対応した平均所得の計算

総所得（労働+資本）に占める 各グループの比率	低格差 (≈ 1970-80 年代 スカンジナビア)	中格差 (≈ 2010 年 ヨーロッパ)	高格差 (≈ 2010 年 米国)	超高格差 (≈ 2030 年 米国?)
トップ10% ('上流階級')	75,000 €	105,000 €	150,000 €	180,000 €
うちトップ1% ('支配階級')	210,000 €	300,000 €	600,000 €	750,000 €
うち残り9% ('富裕階級')	60,000 €	83,333 €	100,000 €	116,667 €
中間40% ('中流階級')	33,750 €	30,000 €	22,500 €	18,750 €
底辺50% ('下流階級')	18,000 €	15,000 €	12,000 €	9,000 €
成人1人当たり年間平均総所得 (資本 + 労働)	30,000 €	30,000 €	30,000 €	30,000 €

成人1人当たり総所得が年額 €30,000 (月額 €2,500)と同じでも、最貧50%の平均所得は、格差の小さい社会なら年額 €18,000 (月額€1,500) だが超高格差社会だと年額 €9,000 (月額€750) と開きがある。セルの数式と技術補遺を参照。